

いわき湯本温泉

まちなみづくりかわら版

vol.1

発行日 令和7年2月20日

少し変わるだけで
行きたくなるまちなみって

まちなみづくりってなに？

まちの至る所で湧き立つ温泉の湯気や香り
どこかなつかしいノスタルジックな路地や飲み屋
今もなお、残っている炭坑時代の記憶
何処からともなく聞こえるフラミュージック
まちの人総出で参加する名物祭り
そんな魅力を持ついわき湯本温泉は

千年余の歴史の中で様々な文化を受入れ
少しずつ変わりながら発展してきました
そしていま、新たなまちづくりがスタートしています
地元の人にも、まちを訪れてくれる人にも

未来の湯本に住む人にもっとも

みんなにとって愛されるまちなみを

みんなでつくり、育てていきますか

みんなで

つくる

みんなで

育てる

湯本のまちなみ



浴衣でそぞろ歩き
できるようなまちなみ
になるといいな。

昭和レトロな建物が
残っている街なので、
その雰囲気を活かせた
ら面白そう。

裏面もご覧ください

よいまちなみをつくるには、
色々な人が関わるのが大事。
このかわら版では、
まちなみづくりについての
色々な情報をお伝えしていきます。

少し変わるだけで『行きたくなる』 まちなみって!?

CASE 1 DIYの棚で人を呼び込む

初めてのお店は扉がしまっていると
少し入りづらいけど、DIYの棚を
店先に作ったら、立ち寄る人が増えて、
新しい出会いが生まれました。



AFTER



CASE 3 ちょっとした工夫やアイデア

店先に飾られた提灯やのれん。
まちで揃いの提灯を掲げれば、温泉街の
雰囲気がいっそう高まります。



CASE 2 空家・空き店舗のリノベーション

廃業した薬局を
昔のお店の名残を残しながら、
少しだけリノベーション。
店先にベンチをおいて、
軒先でお酒を飲めるようにしたら、
気軽に集まれるリビングのような
場所が生まれました。

BEFORE



AFTER



訪れたくなる

「まちなみづくり」を 一緒に考えていきませんか

店先に小さな椅子を置いて、
一休みできる空間を提供したり、
玄関に鉢植えを置いて、
季節を感じられる風景をつくったり。
『小さな思いやり』が訪れたいと感じる
まちなみにつながります。
みんなで小さなことから始めてみませんか。

湯本のまちなみづくりを発信!!

まちなみづくりの情報を市ホームページで
紹介していますので、ぜひご覧ください。

